

埼玉ブランドの梨「彩玉」が旬です！

彩玉（さいぎょく）

～みずみずしい甘さのジャンボ梨～

いまが旬!!



- ・「新高」と「豊水」を掛け合わせて育成された埼玉県生まれのオリジナル品種
- ・県内限定栽培の、まさに埼玉ブランドの梨

■特徴

- ・酸味が少なく、糖度13度以上と際立つ甘さ
- ・約550gの大玉で、ボリューム感たっぷり
- ・みずみずしい果汁に、抜群のシャリ感



▲ 贈答用にも最適



▲ 彩玉梨グミも販売中

好天に恵まれ、大変甘い梨が出来上がっています！

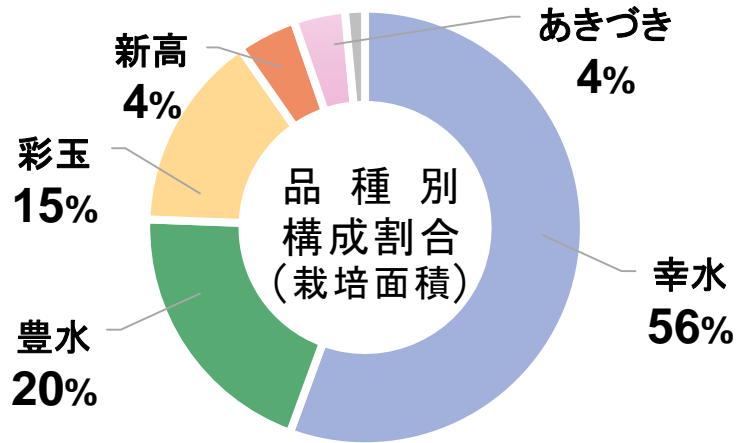
バラエティに富んだ埼玉県の梨

埼玉県の梨生産状況

■ 栽培面積 **321ha** / 全国**11**位(R4)

■ 産出額 **24億円** / 全国**10**位(R3)

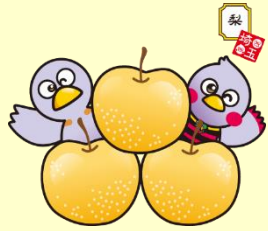
※ 県内果樹産出額の45%



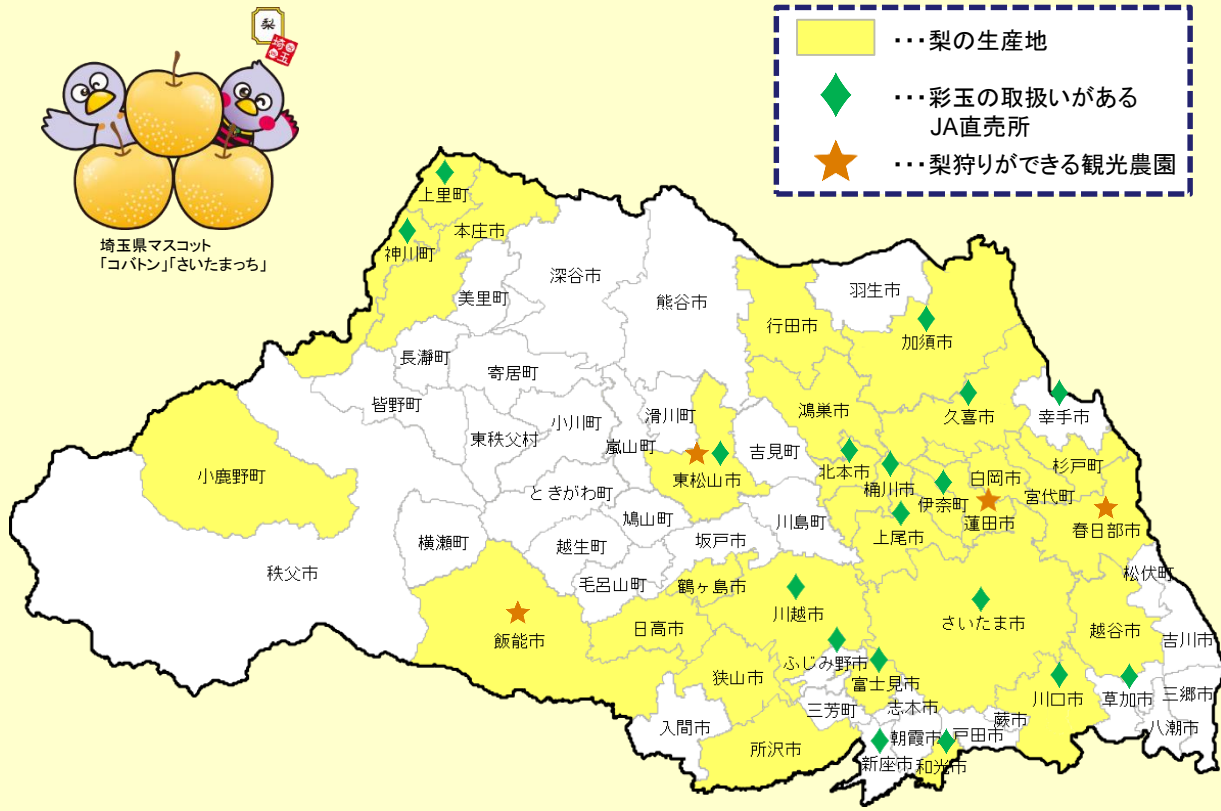
品種ごとの出荷スケジュール

	8月	9月	10月
幸水	←.....→		
彩玉	←.....→		
豊水	←.....→		
あきづき		←.....→	
新高		←.....→	←.....→

彩玉を取り扱うJA直売所・観光農園



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」



埼玉農産物ポータルサイト

SAITAMAわっしょい!



▶ 彩玉の取扱いがある 直売所やオンラインショッピング可能な農園等を紹介

わっしょい 梨 🔍

緑豊かな農村で楽しく! おいしく!

グリーン・ツーリズム埼玉



▶ 梨狩りができる観光農園を紹介

グリツリ 梨狩り 🔍

Instagramを活用した「埼玉の梨」の情報発信

わっしょい大使 県産農産物の認知度向上と消費拡大のためのPR



梨そのものやレシピなどを投稿

広報アンバサダー 若者等が見たい・知りたい視点で県の魅力・取組をPR

相互に連携して情報発信

「埼玉の梨」の魅力をそれぞれの視点から投稿



▲ 梨づくりの奥深さに一同感心（上尾市内の梨農園にて）



わっしょい大使をモデルに透明感のある写真を投稿

#埼玉の梨を味わおう

Check! /



梨農園見学に参加した大使・アンバサダーがInstagramで本日一斉投稿!

九都県市合同防災訓練について



今年、関東大震災から100年

発生日時	1923（大正12）年9月1日11時58分
地震の規模	M7.9 最大震度6（埼玉県震度6）
死者・行方不明者数	約10万5千人（うち埼玉県343人）

目的

住民の自助・共助の意識の高揚
防災関係機関の相互連携の強化

日時

8月27日(日) 9時00分～13時30分
※実動訓練は11時30分まで

場所

志木市役所・いろは親水公園

主催

埼玉県、志木市

協力

埼玉県南西部消防局

参加機関

53機関（県内消防本部、埼玉県警察、自衛隊、消防団、自主防災会、自警消防隊、ライフライン事業者等）



九都県市合同防災訓練について



実動訓練

M7.3の地震を想定

- 市庁舎を使った、はしご車による救助訓練
- 実際の河川を使った水難救助訓練
- ヘリによる救助訓練



はしご車による救助訓練



ヘリによる救助訓練

訓練の様子は

テレビ埼玉で生中継
(第2チャンネル)



YouTubeで配信

[埼玉県九都県市合同防災訓練](#)

[検索](#)

防災フェア

同時開催・志木市主催

- ステージ企画
 - ・ 防災食グランプリ
アルファ米・缶入りパン・備蓄用菓子を食べ比べて投票
 - ・ 子どもに“もしも”の一時救命処置講習
幼児・児童に行う救命処置方法を紹介
 - ・ 防災〇×クイズ
関東大震災や志木市の防災に関するマメ知識を出題

○ 関東大震災パネル展

○ 体験コーナー

- ・ 地震体験車
- ・ 土のう作成体験



地震体験車

防災学習センター “そなえ” 特別企画展示の開催



関東大震災から**100年**の節目として、未来に備える**特別企画展示**を開催

- ◆ センター所蔵の大震災前後の様子を収めた映像や写真、大震災関連書籍を展示
- ◆ 大東文化大学防災サークル「STERA(ステラ)」による「関東大震災後の政策について」等の研究内容を展示



場 所

埼玉県防災学習センター “そなえ” (鴻巣市)

開催期間

9月1日(金)～12月28日(木)

開館時間

午前9時～午後4時半(入館は午後4時まで)

※月曜日休館(祝日の場合は翌日)

入館料

無料



地震や暴風などの体験や防災学習もできます

国が例示した住民への注意喚起等の目安

令和5年8月22日現在

項目	説明	基準値	現状値
外来状況	「外来ひっ迫あり」割合が25%を超えるとき	25%	14.6%
定点あたり報告数	直近のオミクロン株による感染拡大時（第8波）の「外来ひっ迫あり」割合のピーク時から2週間前の「定点あたり報告数」を超えるとき	26.7人	16.36人
在院者数	オミクロン株による感染拡大ピーク時の入院者数の1/2を超えるとき	875人	898人
確保病床使用率	50%を超えるとき (重症病床 73床)	50%	21.9% (16/73)

県民の皆様へ

コロナは高齢者や基礎疾患のある方にとって、重症化などのリスクの高い病気であることは変わりません

体調不安や発熱などの症状がある場合は

- 外出を控え安静にし、体調悪化時は診療・検査医療機関を受診しましょう
- 受診に迷ったときは、埼玉県コロナ総合相談センターにお電話を

基本的な感染防止対策の継続を

- 流行状況に気を付けながら、換気、手洗いなど基本的な感染防止対策を継続しましょう

高齢者や基礎疾患のある方はワクチン接種を

- 重症化予防のため、追加のワクチン接種をご検討ください